

# 2017年（平成29年）の三重県の天候（速報）

平成30年1月11日  
津地方気象台

## 【天候の特徴】

### 平均気温

月の特徴としては、5月、7月及び8月は高温傾向でしたが、6月、11月及び12月は低温傾向となりました。年平均気温は、桑名及び鳥羽を除き平年並となりました。桑名及び鳥羽は平年より低くなりました（図1、表1参照）。

### 降水量

月の特徴としては、8月は台風第5号や湿った空気の影響により平年より多くなり、10月は台風第21号、第22号や前線の影響により平年よりかなり多くなりました。年降水量は上野、名張、白山、小俣、粥見及び阿児で平年より多くなりましたが、その他の地点は亀山を除き平年並となりました。亀山では平年より少なくなりました（図2、表1参照）。

### 日照時間

月の特徴としては、2月、5月、6月及び11月は晴れた日が多くなり、平年より多くまたはかなり多くなりました。一方、10月は台風や前線の影響により曇りや雨の日が多くなり、平年よりかなり少なくなりました。年間日照時間は四日市、亀山及び粥見で平年並となり、上野、津、鳥羽、南伊勢、紀伊長島及び尾鷲で多くなりました。桑名及び小俣では平年よりかなり多くなりました（図3、表1参照）。

（注、月の特徴については、県内を代表して津及び尾鷲の階級区分を使用しました。）

### 大雪

1月13日の夜から16日の夜にかけて、日本付近には強い寒気が流れ込み、冬型の気圧配置が強まりました。このため三重県では14日の未明から北部の山地で雪が降り始め、16日にかけては北部や伊賀の広い範囲で大雪となりました。14日00時から16日23時までの最深積雪は委託観測所のいなべ市北勢で55cm、四日市市塩浜で17cm、鈴鹿市飯野寺家町で15cmを観測しました。また、国土交通省の積雪計では、亀山市関町坂下鈴鹿峠（下）で33cm、伊賀市柘植町で16cmを観測しました。津地方気象台でも2cmの積雪を観測しました。

### 梅雨

梅雨入り： 6月21日ごろ「遅い」（平年：6月8日ごろ 昨年：6月4日ごろ）

梅雨明け： 7月15日ごろ「早い」（平年：7月21日ごろ 昨年：7月28日ごろ）

6月～7月の降水量は津では平年比47%、尾鷲では平年比84%となりました。

### 台風

7月の台風の発生数は8個となり、1971年7月と並び統計開始（1951年）以来最多となりました。年間の台風発生数は27個で平年（25.6個）とほぼ同数となりました。また、4つの台風（第3号、第5号、第18号、第21号）が日本に上陸しました。特に台風第21号は、三重県内に浸水害等の大きな被害をもたらしました。

### 突風（竜巻）

三重県では8月7日に台風第5号が最も接近し、7日06時30分頃、川越町亀尾新田で突風が発生し、住家の屋根瓦のめくれなどの被害がありました。また、同日09時30分頃、松阪市曾原町から甚目町で突風が発生し、住家の屋根瓦のめくれ、農業用ハウスの倒壊などの被害がありました。松阪市の突風は竜巻と推定しましたが、川越の突風については現象の特定には至りませんでした。

（ 印の気象状況等をお知りになりたい場合は、津地方気象台ホームページの気象速報をご覧ください。

[https://www.jma-net.go.jp/tsu/kisho\\_sokuhou/index.htm](https://www.jma-net.go.jp/tsu/kisho_sokuhou/index.htm) ）

【2017年の年平均気温、年降水量、年日照時間】

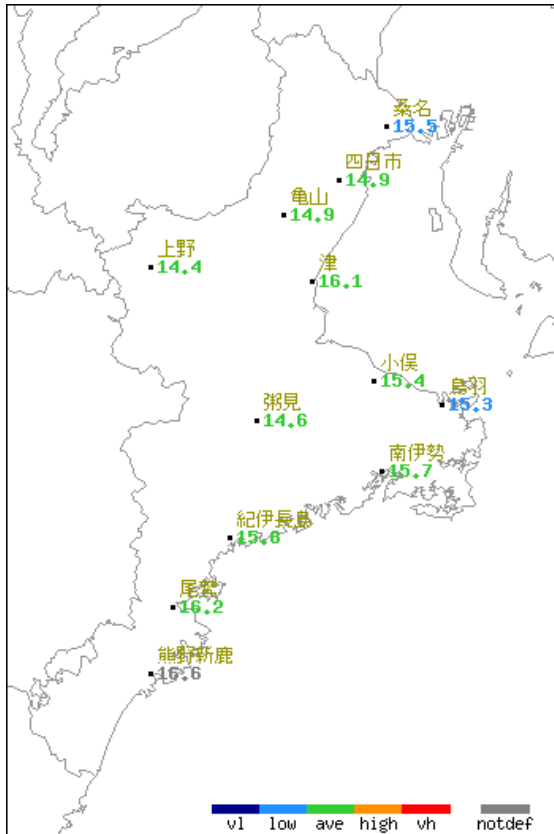


図1 2017年（平成29年）の年平均気温（℃）

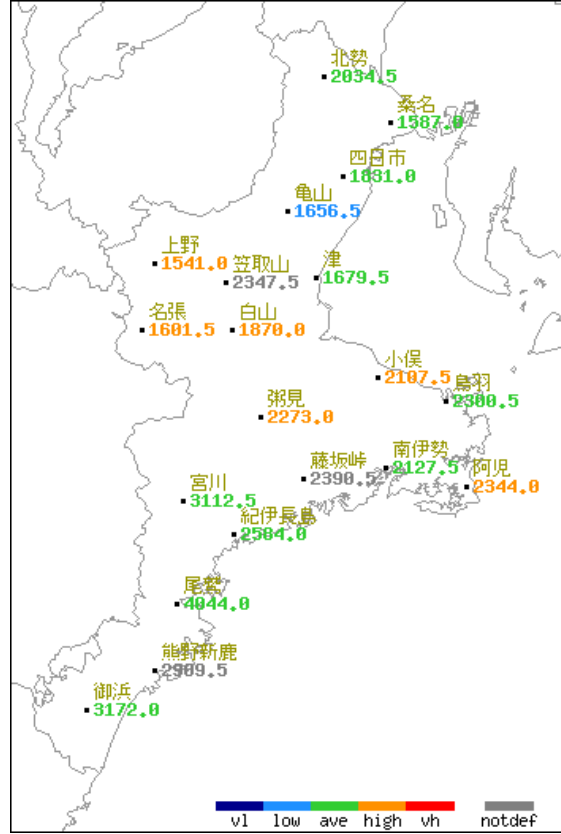


図2 2017年（平成29年）の年降水量（mm）

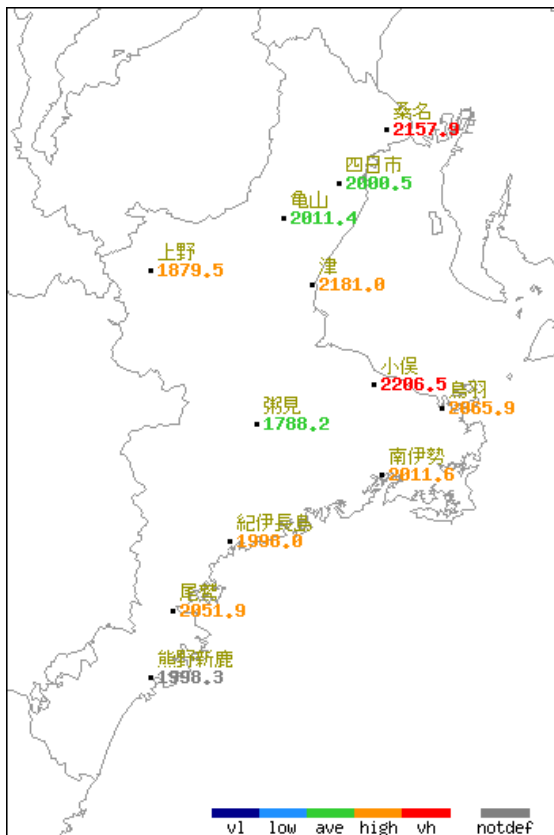


図3 2017年（平成29年）の年間日照時間（時間）

図中の色は階級区分を表す

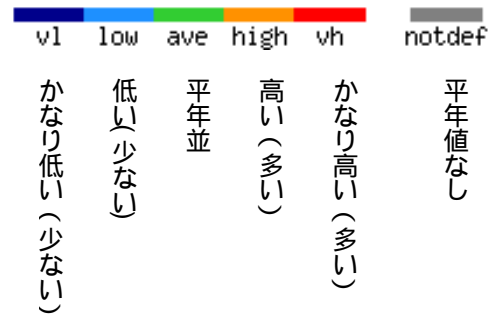


表1 2017年(平成29年)の月別平均気温・降水量・日照時間

津		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
平均気温 ( )	本年	<b>5.7</b>	<b>5.5</b>	<b>8.6</b>	<b>14.3</b>	<b>20.0</b>	<b>22.1</b>	<b>28.0</b>	<b>28.2</b>	<b>23.6</b>	<b>18.1</b>	<b>12.0</b>	<b>6.6</b>	<b>16.1</b>
	平年値	5.3	5.6	8.5	14.0	18.6	22.4	26.3	27.5	24.0	18.3	12.7	7.8	15.9
	平年差( )	+0.4	-0.1	+0.1	+0.3	+1.4	-0.3	+1.7	+0.7	-0.4	-0.2	-0.7	-1.2	+0.2
	階級	高い	平年並	平年並	平年並	かなり高い	低い	高い	高い	低い	平年並	低い	低い	平年並
降水量 (mm)	本年	<b>45.5</b>	<b>31.5</b>	<b>87.0</b>	<b>92.0</b>	<b>107.0</b>	<b>139.0</b>	<b>40.0</b>	<b>252.5</b>	<b>164.5</b>	<b>648.0</b>	<b>50.0</b>	<b>22.5</b>	<b>1679.5</b>
	平年値	43.9	59.0	109.9	127.9	177.1	200.4	180.3	137.0	273.1	150.7	83.5	38.5	1581.4
	平年比(%)	104	53	79	72	60	69	22	184	60	430	60	58	106
	階級	多い	少ない	平年並	少ない	少ない	少ない	かなり少ない	多い	少ない	かなり多い	平年並	平年並	平年並
日照時間 (h)	本年	<b>179.9</b>	<b>161.7</b>	<b>204.1</b>	<b>186.5</b>	<b>214.2</b>	<b>218.8</b>	<b>183.9</b>	<b>191.1</b>	<b>163.1</b>	<b>95.0</b>	<b>191.8</b>	<b>190.9</b>	<b>2181.0</b>
	平年値	166.5	146.0	179.4	189.0	185.3	142.6	188.8	214.8	168.6	164.8	163.3	179.9	2089.0
	平年比(%)	108	111	114	99	116	153	97	89	97	58	117	106	104
	階級	多い	多い	多い	平年並	多い	かなり多い	平年並	平年並	平年並	かなり少ない	多い	多い	多い
尾鷲		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
平均気温 ( )	本年	<b>6.6</b>	<b>7.3</b>	<b>9.2</b>	<b>14.8</b>	<b>19.3</b>	<b>21.4</b>	<b>26.4</b>	<b>27.2</b>	<b>23.4</b>	<b>18.5</b>	<b>12.8</b>	<b>7.2</b>	<b>16.2</b>
	平年値	6.3	6.9	9.9	14.6	18.4	21.7	25.4	26.4	23.6	18.3	13.4	8.6	16.1
	平年差( )	+0.3	+0.4	-0.7	+0.2	+0.9	-0.3	+1.0	+0.8	-0.2	+0.2	-0.6	-1.4	+0.1
	階級	平年並	平年並	低い	平年並	高い	低い	高い	高い	平年並	平年並	低い	低い	平年並
降水量 (mm)	本年	<b>36.0</b>	<b>79.0</b>	<b>103.5</b>	<b>303.5</b>	<b>141.0</b>	<b>339.0</b>	<b>335.0</b>	<b>627.5</b>	<b>464.5</b>	<b>1458.5</b>	<b>61.0</b>	<b>95.5</b>	<b>4044.0</b>
	平年値	100.7	118.8	253.1	289.4	371.8	405.7	397.2	468.2	691.9	395.7	249.8	106.5	3848.8
	平年比(%)	36	66	41	105	38	84	84	134	67	369	24	90	105
	階級	少ない	平年並	かなり少ない	平年並	かなり少ない	平年並	平年並	多い	少ない	かなり多い	少ない	平年並	平年並
日照時間 (h)	本年	<b>191.1</b>	<b>208.0</b>	<b>196.4</b>	<b>176.8</b>	<b>212.3</b>	<b>180.4</b>	<b>146.0</b>	<b>157.6</b>	<b>137.8</b>	<b>83.3</b>	<b>174.4</b>	<b>187.8</b>	<b>2051.9</b>
	平年値	179.4	168.3	184.0	183.9	173.7	129.5	155.7	175.3	130.5	142.4	151.9	177.9	1946.9
	平年比(%)	107	124	107	96	122	139	94	90	106	58	115	106	105
	階級	平年並	かなり多い	平年並	平年並	多い	かなり多い	平年並	平年並	平年並	かなり少ない	多い	平年並	多い

1. 平年値は1981年～2010年の資料から求めた。

2. 各階級の区分値は、1981年～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように求めた。また、値が1981年～2010年の観測値の上位または下位10%に相当する場合にはかなり高い(多い)かなり低い(少ない)と表現する。

## 【季節別の概況】

### 冬（前年12月～2月）多照

冬の前半は低気圧と高気圧が交互に通過しましたが、後半は高気圧に覆われることが多かったため、冬の日照時間は多くなりました。極値順位では、月間日照時間の多い方からの月の極値順位が、1月に上野3位、2月に尾鷲2位に更新されました。

### 春（3月～5月） 少雨、多照、北中部の高温

日本の北と日本の南海上を低気圧が通りやすく、本州付近では大陸からの高気圧に覆われて晴れる日が多かったため、春の降水量が少なく、日照時間は多くなりました。

また、日本の南では高気圧が強く、本州付近では日本の北の低気圧に向かって南から暖かい空気が流れ込みやすくなりました。このため、高気圧に覆われて晴れて気温が上がった日が多く、春の平均気温は北中部で高く、南部では平年並となりました。極値順位では、3か月間の日最高気温30度以上の日数が、上野で1位に更新されました。

### 夏（6月～8月） 高温

日本の南海上では太平洋高気圧の西への張り出しが強く、本州付近には西よりの暖かい空気が流れ込みやすかったため、夏の平均気温は高くなりました。また、梅雨前線の影響を受けにくかった北中部では、夏の降水量は少ないまたは平年並となり、南部では平年並となりました。夏の日照時間についても梅雨前線の影響を受けにくかった北中部では多くなり、南部では平年並となりました。極値順位の更新では、3か月間の日最低気温25度以上の日数が、津2位、上野1位、四日市3位に更新され、四日市では3か月間の日最高気温30度以上の日数も3位に更新されました。

### 秋（9月～11月） 顕著な多雨、寡照

活発な秋雨前線と台風第18号、第21号、第22号の影響で、秋の降水量はかなり多くなりました。また、日照時間についても、台風及び9月から10月にかけて秋雨前線が停滞しやすかったため、秋の日照時間は少くなりました。極値順位では、3か月間の降水量の多い方から、上野で2位に更新されました。

### 12月 周期変化、低温

高気圧と低気圧が交互に通過して、天気は周期的に変わりました。また、寒気の影響を受けやすく、気温は平年より低くなりました。

## 【気温・降水量・日照時間の旬別の経過】

- ・5月下旬は顕著な高温となり、12月中旬は顕著な低温となりました（図4参照）。
- ・10月下旬は顕著な多雨となり、3月中旬、6月中旬は顕著な少雨となりました（図5参照）。
- ・6月上・下旬は顕著な多照となり、10月中旬は顕著な寡照となりました（図6参照）。

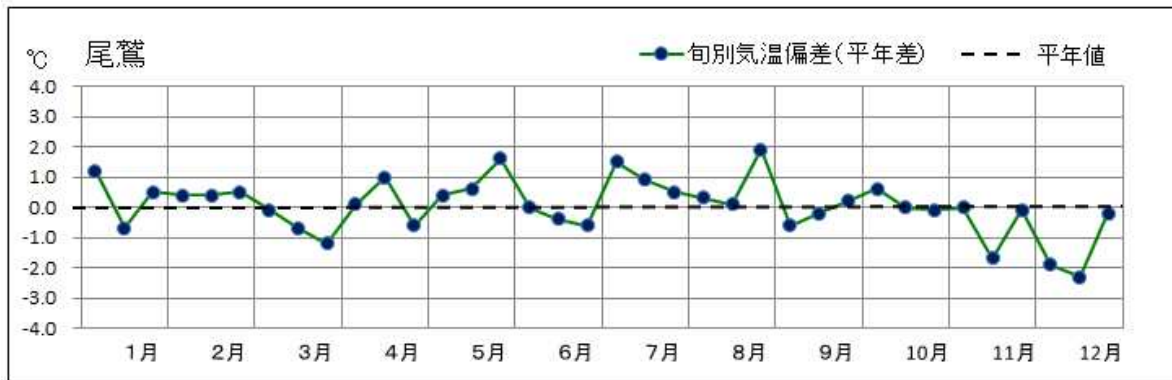
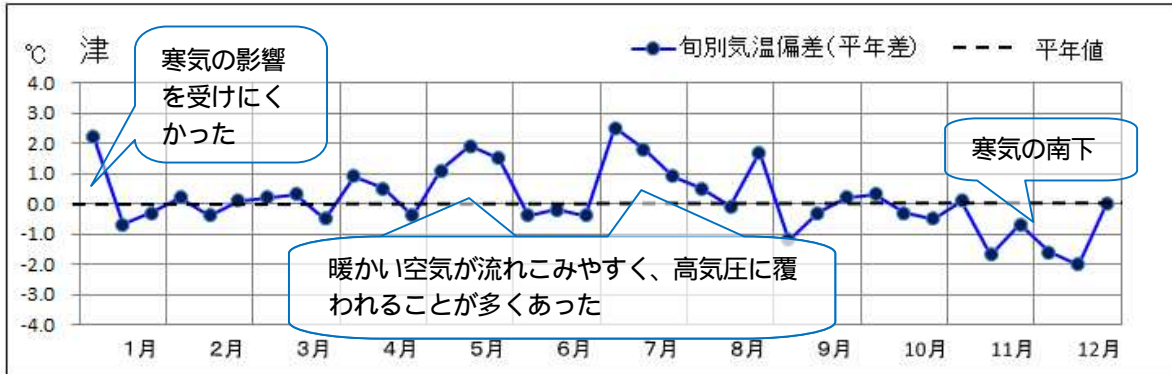


図4 津、尾鷲の旬別気温平年差（2017年1月～12月）

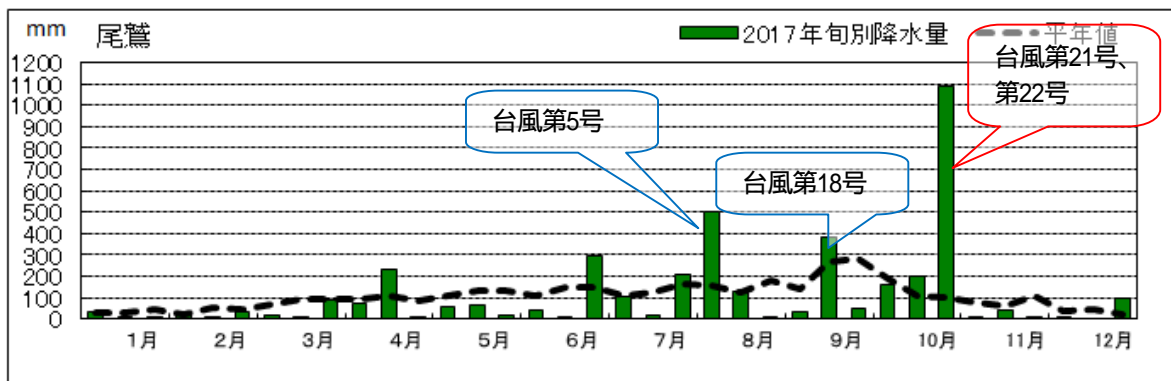
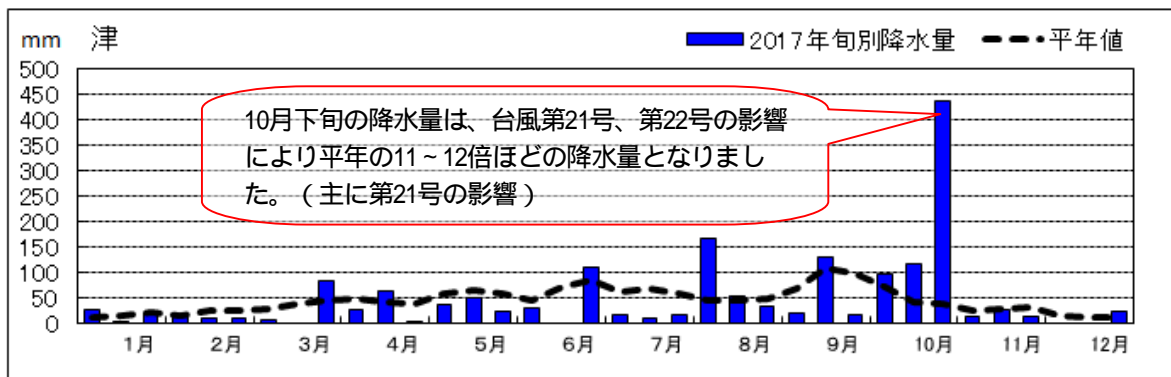


図5 津、尾鷲の旬別降水量と平年値（2017年1月～12月）

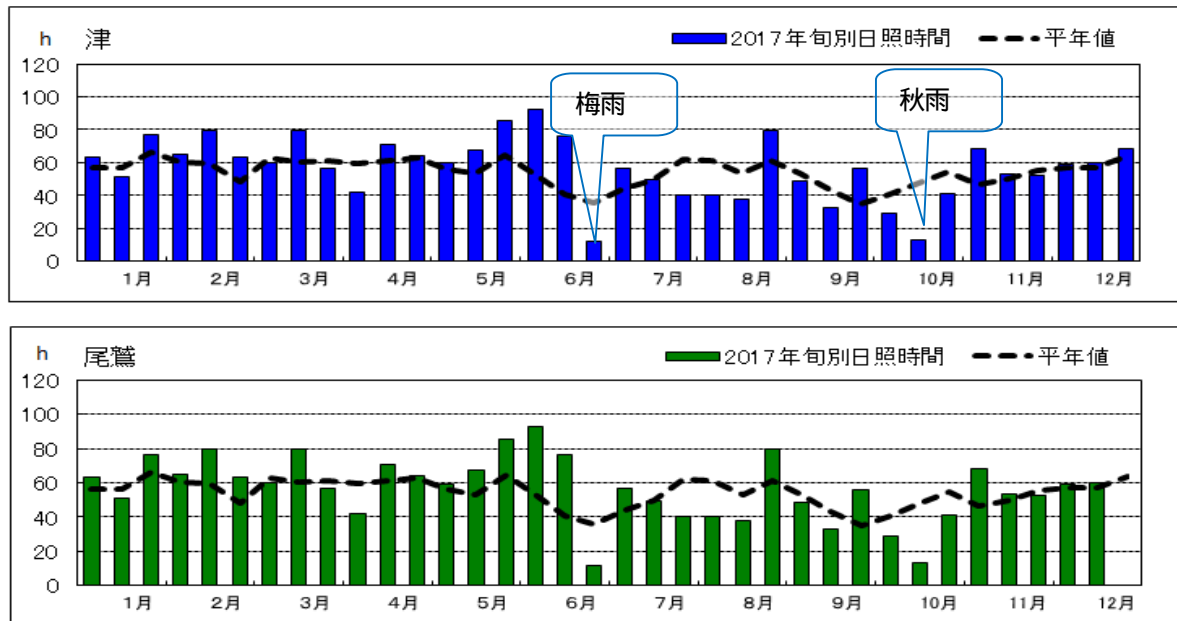


図6 津、尾鷲の旬別日照時間と平年値（2017年1月～12月）

## 【台風の概況】

表2 2017年（平成29年）の台風の発生数・上陸数及び東海地方への接近数（平年：1981年～2010年）

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
発生数	平成29年				1		1	8	5	4	3	3	2	27
	平年値	0.3	0.1	0.3	0.6	1.1	1.7	3.6	5.9	4.8	3.6	2.3	1.2	25.6
上陸数	平成29年							1	1	1	1			4
	平年値	-	-	-	-	0.0	0.2	0.5	0.9	0.8	0.2	0.0	-	2.7
接近数 (東海地方)	平成29年							1	1	1	2			5
	平年値	-	-	-	-	0.0	0.2	0.5	1.0	1.0	0.5	0.0	-	3.3

注) 東海地方に接近した台風：台風が中心が東海地方のいずれかの気象官署から300km以内に入った台風

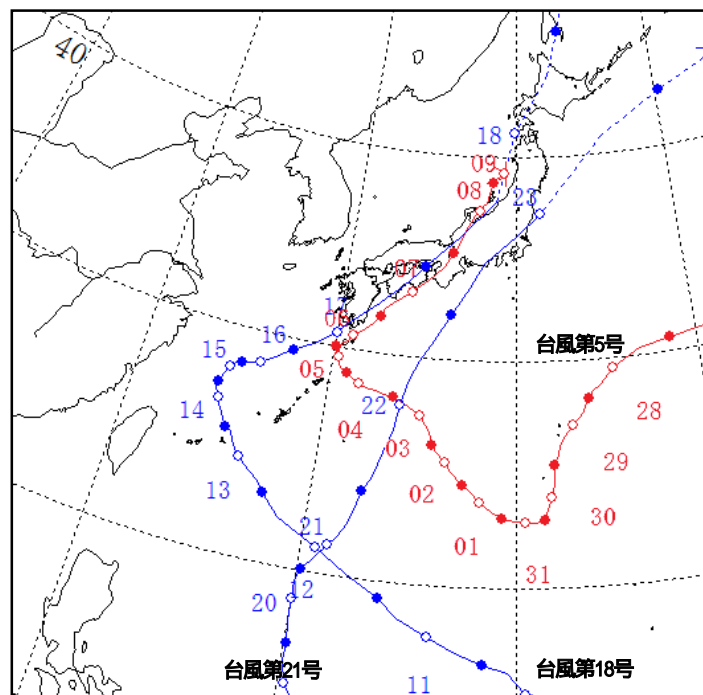
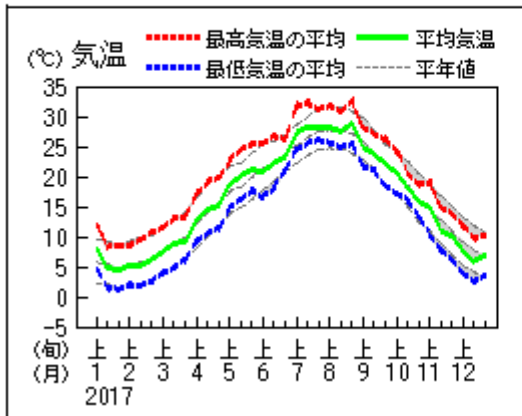


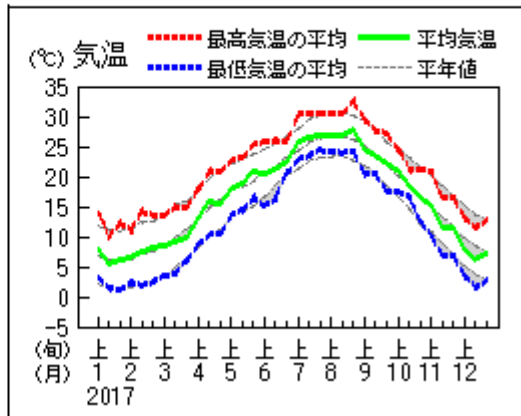
図7 平成29年に三重県に大きな影響をもたらした台風経路図

地上気象 気象経過図：2017年01月上旬-2017年12月下旬

津

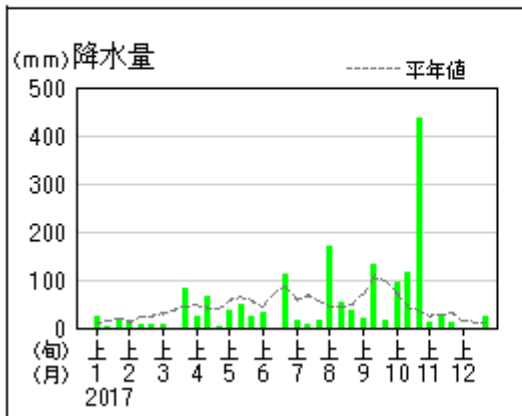


尾鷲

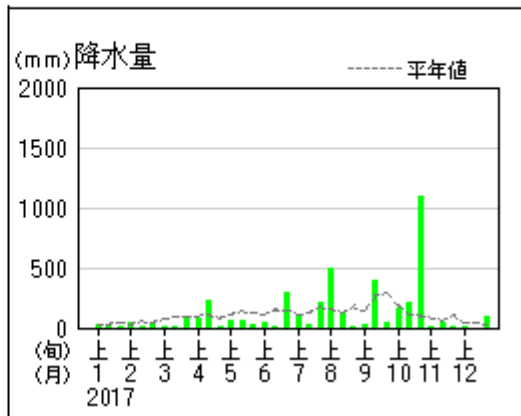


地上気象 気象経過図：2017年01月上旬-2017年12月下旬

津

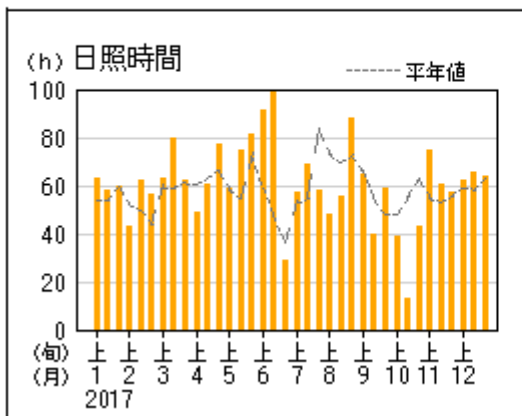


尾鷲



地上気象 気象経過図：2017年01月上旬-2017年12月下旬

津



尾鷲

